“農地・水・環境保全”
水土里のネットワーク通信

第54号
２０１２．４．１発行
島根県農地･水･環境保全協議会

第２期対策スタートへ！

平成１９年度から共同活動支援に取り組まれている活動組織の皆様、５年間に渡る活動お疲れ様でした。平成２３年度の活動も終わりほっと一息されているところだと思います。「地域全体で農地・農業用水等の資源の保全管理や農村環境の向上を図っていく」という初めての対策に取り組まれ、活動組織の皆様も色々なご苦労があったと思います。

ネットワーク通信でもお伝えしていましたとおり、「農地・水保全管理支払交付金」において平成２４年度からの「共同活動支援」は事務が簡素化になり、また「向上活動支援」は専門家の助言を得ながら地域環境の保全等に取り組む活動や、広域エリア（200ha 以上）で取り組む組織には「農地・水・環境保全組織」の設立に対する支援が加えられるなどして、新たに第２期対策がスタートします。

４月初めには国から、「共同活動支援」、「向上活動支援」とも対策の詳細や申請等の各種様式が示されます。第２期対策に取り組まれる活動組織の皆様は勿論、取り組むかどうか迷っておられる活動組織の皆様も、国から示される対策の詳細を確認していただき、引き続き活動に取り組まれるようお願いいたします。

水路の保全管理

第２期対策のスタートに当たっては、「共同活動支援」に取り組まれる活動組織の皆様は、年度当初に新たな活動計画を策定し、市町村と協定を結び、６月末までに協議会へ採択申請を行う手続きが必要となります。（１０月末まで延長可能）

春作業と重なりお忙しいことと思いますが、地域の皆様で活動範囲（協定農用地）、活動内容等を話し合っていただき、活動計画書（採択申請書）の作成をお願いします。

地域環境の保全

（計画書等の様式は第１期対策の様式とは変更になっています。）

計画書等作成でご不明な点があれば、市町村、協議会へご相談ください。
各種様式は、４月１０日から随時協議会のホームページへ掲載していきます。

突撃リポート 第6弾

頼りになるのは「地元力」

昭和環境保全会（雲南市加茂町）

昭和環境保全会（雲南市加茂町）で、向上活動支援により土水路の補修を自主施工で行われたとお聞きし、環境保全会で書記を担当されている高橋さんの案内で、雲南市役所加茂支所の山根さんと共に訪ねました。

勢いよく流れる水路

■土水路にコンクリート製品を敷設

補修された水路は、上下流の既存のコンクリート水路の間、約２mが土水路まま残っており、降雨の度に土砂で埋まり、その都度泥上げをしていたそうです。

作業は有志６名で行われ、その内３名が補修作業経験者であり、現場での丁張りやカーブのある箇所への製品の敷設、幅の異なる水路をつなぐ作業もスムーズに出来たそうです。

資材の運搬を自分達で行ったことにより、「業者委託するより半分位の予算で出来たのでは」と話しておられました。

■アスファルトとコンクリート殻が混ざった砂利を利用

当日は共同活動支援で取り組まれた農道補修の現地にも案内していただきました。

補修された農道は、約１００mに渡り路面、水路に溜まった土砂が撤去され、アスファルトとコンクリート殻が混ざった砂利を敷きローラーで仕上げられていました。

私たちも歩いてみると、路面はしっかりと踏み固まっていて歩きやすく、砂利が流れることもしばらくは無いような気がしました。「通行しやすくなった」と地元から大変喜ばれているそうです。

整備後の農道

最後に「平成１９年度から積極的に活動を進めておられるその秘訣は」とお尋ねすると、「地元に色々なことが出来る人がおるだけんなぁ」という答えが返ってきました。やはり「地元力」が活動のキーワードだと改めて感じる一言でした。

案内していただいた昭和環境保全会の高橋さん、雲南市加茂支所の山根さん有難うございました。

しもできす環境保全クラブ

下出来洲ＫＨＣ（出雲市灘分町）「花の街プロジェクト」で平成２３年度中国四国農政局長特別賞を受賞

下出来洲ＫＨＣでは、幹線道路沿いを花を植栽し、地域内外の人たちに下出来洲の風景を楽しんでもらおうと、「花の街プロジェクト」と名付けた活動が女性部を中心に行われています。

その活動は、年を重ねる毎に活発になり、今ではお年寄りから子供たちまで、地域全体の活動として広がっています。今回そうした活動が評価され中国四国農政局長特別賞の受賞となりました。

下出来洲ＫＨＣ西尾代表と女性部の方々にお話を伺いました。

特別賞受賞おめでとうございます。今のお気持ちを聞かせてください。

大変栄誉ある賞をいただき、とても感激しています。関係者一同で喜びを分かち合うとともに、今後も受賞に恥じないよう活動を続けていきたいと考えています。

女性部の方からもひと言お願いします。

地域の皆が気持ちを一つにして取り組んできた結果を認めていただいて、大変うれしく思います。今以上に美しい街にしていきたいと思います。

活動されるうえで、何か工夫されていることは有りますか。

道路沿いにある個人の土地や畑を、花を植えるスペースとして主体的に提供するとともに、各々が責任を持って水やりや除草などの管理をおこなうよう、申し合わせをしています。

活動を続けていく中で、地域で変わってきたことがありますか。

活動前と比較し、環境美化に対する関心がとても高まってきました。また色々な活動へ子供、女性、高齢者が積極的に取り組んでくれるようになり、地域のまとまりが向上しました。

これから計画されている活動が有れば教えてください。

各々が管理している家の前の植栽箇所でどこが一番きれいか「花づくりコンテスト」を実施したいと考えています。

お知らせ

今回のネットワーク通信は、平成２４年３月現在、「共同活動支援」・「向上活動支援」に取り組まれている活動組織に送付しています。今後の取扱いにつきましては、別添の様式に必要事項を記入していただき４月１３日までに協議会へ返送してください。尚、期限までに返信がない場合は今後も現在の送付先に送付させていただきます。

ちょっと一息
おたよりコーナー

活動組織で補修現場の確認を
波根農地・水・環境向上対策協議会（大田市）

波根農地・水・環境向上対策協議会では、はね営農組合が中心となり、平成23年度向上活動支援で農道のコンクリート舗装(L=105m)を実施しました。

舗装終了後には、コンクリートの厚さが大田市で示された基準になっているか、延長は計画通りに出来ているかなど活動組織で確認を行いました。厚さ、延長とも適切に出来ていることを確認し今年度の活動を終了しました。

真冬の作業お疲れ様でした。天候に左右される作業で大変でしたね。活動組織で補修後の現地を確認しておくことも大切なことです。

【投稿規定】

郵便番号、住所、氏名、電話番号、組織の方ならば活動組織名を明記。
郵便、ファックス、メール、電話での投稿。次号への掲載は、前月２０日ころまでに必着。
宛先は、〒690-0876 松江市黒田町 432-1　水土里ネット島根「おたよりコーナー」係。
FAX 番号（0852）24-0848、電子メール shigenhozen@shimanedoren.or.jp

～担当者の声～

平成２３年度中国四国農政局長特別賞を受賞された下出来洲ＫＨＣでは、活動を地域の皆さんに知っていただくために、年４回「しもできすＫＨＣだより」を作成し全戸に配布されています。活動の様子を紹介することで、地域の皆さんには活動が一層身近なものになったのではないでしょうか。このネットワーク通信でもこれまで以上に活動組織の皆さんの、「活動」や「声」を紹介していきたいと思います。

３月末をもって、協議会では２名が異動になりました。４月からは新スタッフと共に頑張っていきますので、よろしくお願いします。（協議会　Ｒ）

～農地・水保全管理支払交付金に関することは！～

◆島根県農地・水・環境保全協議会まで
〔事務局〕水土里ネット島根　Tel 0852-32-4141　Fax 0852-24-0848
http://www.nouchimizu-shimane.jp

◆島根県農林水産部農村整備課資源保全スタッフ（共同・向上活動）Tel 0852-22-6262
〃　農畜産振興課有機農業グループ（営農活動）　Tel 0852-22-6477
http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/

◆又は県内各農林振興センター、最寄りの各市町村担当課までお問合わせ下さい。

昭和環境保全組合（雲南市）